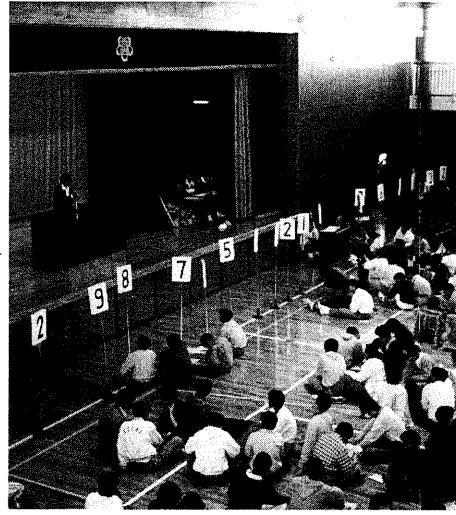


の指示の声は空回りしがちで  
生徒達の前で先生方  
気のない生徒達の前で先生方  
の指示の声は空回りしがちで

# 生徒総会

# 大泉高校新聞



【発行所】馬5-3-1等  
【会員】東京大立校小委員会  
【責任者】昭水清行  
【電話】(024)0318-2-5

## 体育祭

先月行われた体育祭も、今年でもう四十九回目を迎えた。この四十九回

という数字を見ると、大泉の伝統がどれほどのものかわかると思う。さて、体育祭の内容に入る前に話を少しもどしてみたいと思う。

体育祭当日、空は雨雲に覆われていて小雨が降っていた。しかし、予行をやらず体育祭当日を迎える訳にもいかず、生徒達の反感を買いつつ、忘れてならないのが体育祭のマスコットである。ランドの状態やほとんどやる気のない生徒達の前で先生方などが決意した。しかし、最悪のグラン

マスコットの完成は例年遅れがちで、今年もその例にもれず完成が心配されていた。生

徒総会においてこのマスコッ

本校内外の諸問題に対する最高議決機関である生徒総会が、今年も去る五月日に召集・開催された。舞台上と発言者席の間では、かなり白熱した議論が展開された。

一方、発議者席では、今年

も例年のように、生徒たちの雑談で盛り上がっていた。今

年の議事内容は、決算承認か

ら、平成二年度文化祭収益金の用途について、自由討論の「教室に時計を!」「体育祭を

あつた。そして、止む気配を見せるどころか、ますますひ

どくなつてくる風や雨に、つ

いに予行練習を中止せざるをえなくなり、今年の体育祭は予行練習なし、ぶつけ本番

という異例の事態を招くことになつた。

また、忘れてならないのが

体育祭のマスコットである。

マスコットの完成は例年遅れ

がちで、今年もその例にもれ

ず完成が心配されていた。生

徒総会においてこのマスコッ

意義から文化論的議論に發展、ついには「マスコット委員会の存続」に関する論議、要するにマスコット委員会を残すか廃止するかという問題にまで及んだ。又、討議中、激した発議者の発言に、執行が詰め寄る一幕があり、一時に全員の注目が舞台に集まつた。

確かに運動系の部活では、

四～六畳程の部室に数十人も入らなければならぬといふ所もある。又、練習、試合用

具の設備の現状に不満を持つ者も少なくはない。しかし、私と比較して関係費用の少

ない公立高校では、今後も厳しい状況であろう。だからこそこの問題についてはこれか

らも注意していくべきである。

又、今回初めて生徒総会に参加した一年生に意見を聞いたところ、次のようなものが

恐らく今期中に結論が出るであつた。

次に、生徒総会ですが、難

しいですね、これは前回の

マスコット騒動、いわゆる51

運動日和となつて体育祭を開催された。まず結果から報告

すると、優勝が青組、準優勝

が白組、三位に赤組という結果

に立ち直させるか?悩んでし

ます今日このごろ。

会計の不公平は正、現在の

メーデー事件からどちらのよ

ういうことは言えませんが、

まあ、こんな所でしょうか。

先ず、時計の導入について

あとは十一月の生徒総会の

成功、会計の不公平は正、と

まあ、こんな所でしようか。

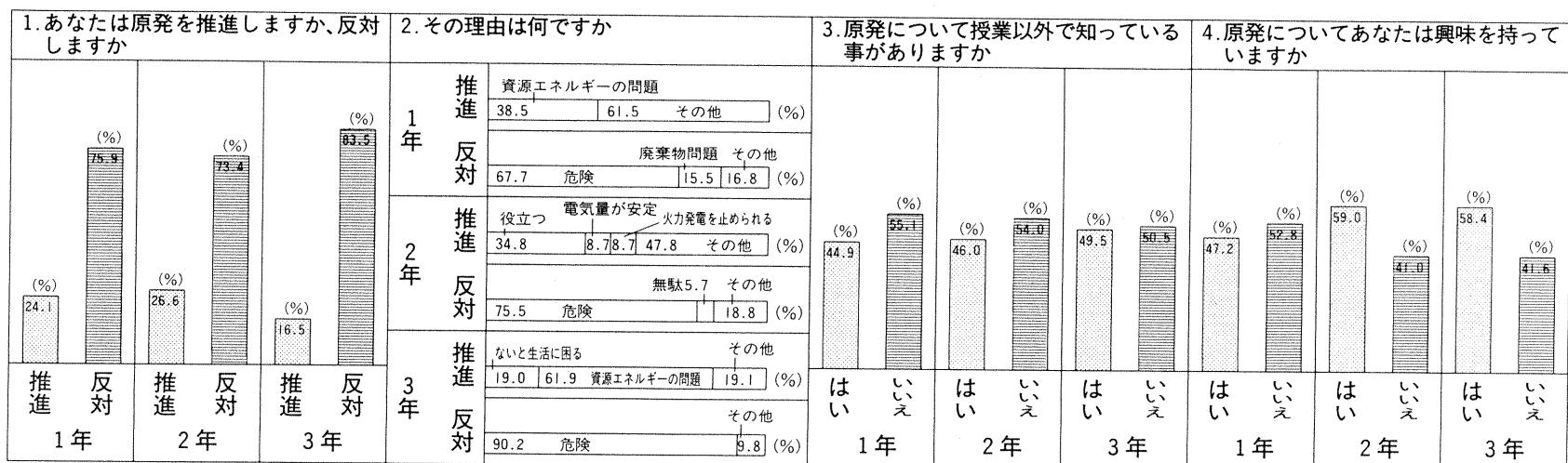
さて、何をしましようか。

さて、前執行委員から続いて

いる時計の導入でしょうか。

さて、何をしましようか。

# 原発を見直す



日本の原子力発電所で放射能漏事故が起きたらどうなるか、考えた事があるだろうか。以前、アメリカのスリーマイル島で原発事故が起きた時、ソ連は、あれはアメリカの原発がお粗末だからだ。ソ連の原発は世界一優秀だから安全だ。そう豪語公表していた。

ところが、あの Chernobyl 大事故。起るはずがないと言っていた最悪の事故であった。そして今、日本の新聞広告にはこうある。「あれはソ連の原発がお粗末なのだ。日本のは非常に優秀だから、事故はありえない」—事故が起きなかつた場合でも、原子炉から出る放射性廃棄物の問題がある。いずれにせよ明らかなののは、人間が放射能を外からでも水や食べ物からでも人体にとりこめば、白血病、各種のガンに冒され苦しむ結果になることである。

しかし、「これだけ、ぜいたくな生活をして電力を使つているんだから仕方ないよ。原発を止めたら、生活していくのない」と思う人が、多数いるだろう。だが、調べてみると、驚くべき事実がある。真夏のピーク時でさえも、何と電力は40%も余っているのだ。更に、原発を今すぐ全部止めたとしても、17%の電力が余る。

他のエネルギー源が減つてきているのは分かるが、これだけ電力が余っているのに、これ以上、発電所を増やす必要があるのだろうか。現在、原子炉一基つくるのに5千億円かかる。その原子炉の寿命は15~25年と短いので、取り戻す必要はない。大変、危険である。結局、原発推進の目的は何かというと、お金なのだ。

日本の国を表す印としての

「日の丸・君が代」

この機会に、改めて「日の丸」と「君が代」について考

えてみたいと思う。

日本の国を表す印としての

「日の丸・君が代」

幕府はこれを船印として用いた。

日本は、古くから軍船な

どに使用されていたが、江戸

丸」と「君が代」について考

えてみたいと思う。

日本の国を表す印としての

「日の丸・君が代」

この機会に、改めて「日の

丸」と「君が代」について考

えてみたいと思う。



